

# 作品展示・舞台発表・催し物 参加者・出展者を募集します

「はばたけ！内部 育もう内部の絆」  
盛り上げよう！みんなの文化祭



## 第51回 内部地区文化祭

皆さまのご参加・ご来場をお待ちしています

- ◆日時 令和元年11月3日（日）  
午前9時30分～午後3時00分
- ◆会場 内部小学校（体育館・運動場・図工室）

### ◆今年のイベント

ご期待下さい！  
グラウンドでのバルーンアートを計画しています  
好評の小・中学生優秀作文発表・内部中学校吹奏楽部の演奏  
があります

### ◆お知らせ・注意事項

- ☆プログラムは10月に全戸配布いたします。
- ☆雨天決行。ただしその場合は内容に変更の可能性があります。
- ☆駐車場はありません。自転車または徒歩にておいで下さい。
- ☆スリッパをお持ちください。

◆問い合わせ先：内部地区団体事務局 Tel 347-1224

主催：内部地区社会福祉協議会・文化祭実行委員会 後援：内部地区連合自治会

### 募集要項

#### ◆募集内容

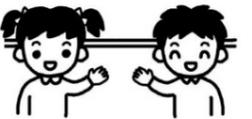
【作品展示】手芸・工芸品・押し花・生花・写真・絵画（30号まで）・彫刻  
短歌・俳句・絵手紙・盆栽・収集品（展示可能なもの）  
書道（半折まで。ただし、子供書道は小学4年生以上とし、  
大きさはB4まで）

☆作品は原則として一人一点とさせていただきます

☆搬入：11月2日（土）午後1時～午後2時（会場へ）

☆搬出：11月3日（日）午後3時～午後3時30分  
（当日中に搬出） ※時間厳守でお願いします

作品展



【舞台発表】舞踊・演奏・歌唱・詠唱・演武・その他

☆発表時間10分



【催し物】バザー・展示・ゲーム・食べ物コーナー・その他

#### ◆その他

- ☆参加された方には、記念品を進呈いたします。
- ☆舞台発表の順番や時間は全体の進行状況などにより調整させていただきます。
- ☆作品の展示場所につきましては文化祭実行委員にご一任願います。
- ☆ゴミは各自でお持ち帰りください。

#### ◆申し込み

申し込み書は内部地区団体事務局  
に用意しています。

☆申し込み締切日：

8月16日（金）

※変更は9月6日（金）まで

☆受付：平日9時～15時  
（11:30～12:30は不在）

#### ◆参加者打ち合わせ会議

下記のとおり行います。  
申込者は必ずご出席ください。  
グループの場合は代表者の方がご出席  
ください。

☆作品展示：9月9日（月）午後6時～

☆舞台発表：9月9日（月）午後7時～

☆場所：内部地区市民センター本館1階大会議室

裏面もご覧ください →

## 4/17 足見川メガソーラー工事着工

山田町、小林町、波木町の3地区にまたがる足見川沿いの丘陵地約98ヘクタールに計画している発電規模約50メガワットの大型太陽光発電施設の工事が始まっています。



サンバの営巣など自然環境への影響が懸念される中、事業者は県の勧告を受け入れて営巣エリアの確保など計画を一部修正し、工事が開始されました。勧告がどのように守られるか、今後とも工事の進行を見守っていく必要があります。

## 4/28 ひがしはら“春まつり”を盛大に開催しました



東原町自治会主催、平成最後の春祭り。今年のイベントは、①春の歌を歌おう「童謡・愛唱歌」(村山久子様による演奏と歌唱指導)②ハワイアンバンドとフラダンス「ブルーハワイ・カйнаヒラ等」(レイ・ハワイアンズ&アロハビリの皆さん)③山口 亮ワンマンショー「うつべ音頭・はばたけ!うつべ・うつべヒストリー等」山口 亮さんの唄とクインズの皆様の踊りなどを堪能し、3時間がアツという間に過ぎました。

## 5/11 平成31年度社協総会開催



平成31年度の内部地区社会福祉協議会の総会が開かれ、新年度の活動がスタートしました。役員人事は理事の一部交代があったほかは全員留任、専門部については青少年育成部と広報部の部長交代がありました。また、新年度の委員定員は78名となりました。

新年度の重点目標として山中会長からは「住んでいて内部でよかった」の目標を掲げ、以下の活動に努めるよう委員全員の理解と協力の要請がありました。

- ① 専門部催事事業団体の活動改善と後継者育成に努める。
- ② 青少年の健全育成のための事業活動に努める。
- ③ 高齢化対策のための事業活動に努める。

## 5/12 小古曾町 自主防災隊員訓練

小古曾町自治会&自主防災会は5月12日(日)に「春の防災訓練」として「防災隊員訓練」を行い防災隊員51名が参加しました。

今年の防災訓練は、熊野灘を震源地とするマグニチュード8.4の巨大地震が発生したとの想定で、対策本部を小古曾町公民館北駐車場に設置し、情報班、給食給水班、救護班、救出救護班、初期消火班、避難誘導班に分かれて「防災隊員訓練」を行いました。



## 5/17 うつべ町かど博物館と東海道散策に来訪

「うつべ町かど博物館」では、4月からは見学予約があった時に開館し案内しています。5月17日(金)には、川島地区の「三滝台自治会歩こう会」のメンバー10名が内部駅から庄野までの東海道歩き途中、うつべ町かど博物館を訪れ、内部の歴史と杖衝坂の説明を受けました。



## 5/18 親子田んぼ体験会



5月18日(土)采女町うつべ農園を会場として親子田んぼ体験会がありました。5年目の催しは、地元の「内部ホタルの里を育てる会」、「うねめ未来へつなぐ会」と四日市公害と環境未来館が共催し約70人が参加しました。

田植えの後は田んぼの中で綱引き大会と旗取り競争もあり、子供達は泥んこになりながら田んぼの感触を楽しみ、勝った子にはうつべ農園から米2kgが贈られました。又、「農業とお米ができるまで」、「6月に入ると内部ホタル観察が開かれる」話もありました。

## 5/24 采女城跡歴史講演会

5月24日(金)采女城跡保存会総会の後、四日市市博物館学芸員広瀬毅氏による「歴史街道・采女城」と題した歴史講演会がありました。氏は最初に采女城跡の廓の配置図を掲げ、城の入り口は西側の波木町方面ではないかという印象をもったこと。現在の南側にある城の入り口は後世の人が決めたものではないかとの仮説を披露。



その論拠とし、城ができたと言われる鎌倉時代ごろの海岸線は西に入り込み、当時の東海道は貝家・波木を通り、その延長線上に日本武尊の伝承地である御館足洗池があり、さらに久留倍官衙遺跡に到るルートであったことなど興味深い話がありました。

## 6/1 采女町「ホタルの森」周辺でホタルの観察会



6月初旬になると内部地区の田んぼの周辺ではホタルの乱舞がみられ、1日から9日にかけて波木、北小松、南小松、采女が丘など地区自治会によるホタル観察会が行われています。東原町自治会でも6月1日(土)に采女南部のうつべ農園近くのホタルの森周辺で観察会がありました。

草むらに止まっているホタルを手にとり「お尻が光っている!」「雄のホタルや!」と得意気な子どもの笑顔が印象的でした。

## 6/1 おじいさんおばあさんありがとう集会

内部小学校の児童が、日ごろお世話になっている地域の方々を招いておもてなしをする集会が6月1日(土)内部小学校でありました。昭和61年に始まり今年で34回目となるこの催しは、地域の皆さんによる登下校時の見守り、安全確保、学校の整備、地域学習、体験学習の支援など、コミュニティスクール活動に対するお礼の気持ちを込めて



開かれています。招かれた約200名のおじいさんおばあさんは、一生懸命に発表してくれた児童の演技を楽しみ、子どもたちが健やかに成長している様子を目の当たりにして楽しいひと時を過ごしました

## 6/2 三校二園通学路除草



6月2日(日)内部地区の三校二園(内部中学校、内部小学校、内部東小学校、内部幼稚園、内部保育園)の保護者、先生、中学生による通学路の除草が行われました。この作業は保護者自身が通学路を確認し、安全を確保することを目的として例年梅雨入り前のこの時期に行われています。約2時間の作業の結果通学路はきれいになり、1,300の袋の山が積み上がりました。

## 6/23 高齢者がニュースポーツを楽しみました

内部地区長寿会連合会が主催するニュースポーツ大会が6月23日(日)内部東小学校で行われ、傘下の10クラブから121人が競技を楽しみました。



競技はポッチャ、ガラッキー、カローリングの3種目。適度な運動と頭脳を使う必要があります。高齢者には最適なスポーツです。

参加したのは、小古曾、中堀、高塚、采女北部、采女南部、貝家、波木、波木が丘、北小松、南小松の10クラブでした。